

# 都美セレクション グループ展 2023

Group Show of Contemporary Artists 2023

「都美セレクション グループ展」は、新しい発想によるアートの作り手の支援を目的として、当館の展示空間だからこそ可能となる表現に挑むグループを毎年募り、その企画を実施するものです。

「都美セレクション グループ展 2023」では、さまざまな地域、ジャンルのグループによる企画のなかから選ばれた3グループが展覧会を実施します。

絵画、写真、映像など、各グループが当館の3つのギャラリー空間にそれぞれ展開する独自の企画展示をお楽しみください。

なお、次回の企画公募の詳細は、2024年1月頃、当館ウェブサイトに掲載予定です。

会 期：2023年6月10日[土]ー7月2日[日]

会 場：ギャラリーA、B、C

開室時間：9:30~17:30(入室は閉室の30分前まで)

夜間開室：6月16日[金]、23日[金]、30日[金]は、9:30~20:00(入室は閉室の30分前まで)

休 室 日：6月19日[月]

観 覧 料：無料

主 催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、各展覧会の実施グループ

- 本展覧会は事前予約なしでご覧いただけます。ただし、混雑時に入場制限を行う場合がございます。
- 開催内容は都合により変更する場合がございます。最新情報は当館ウェブサイトをご確認ください。

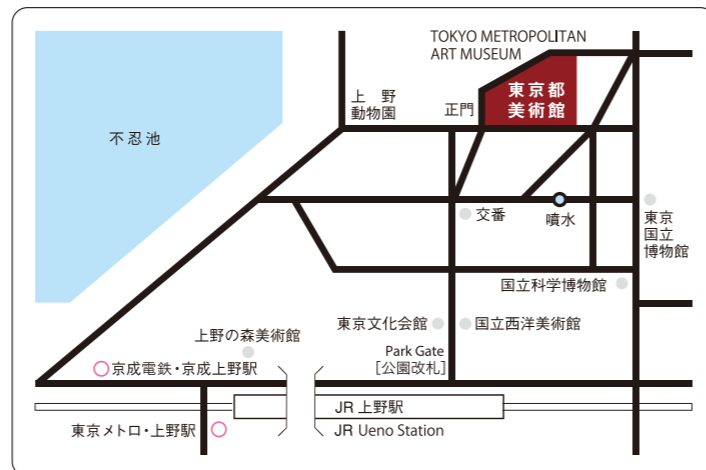


〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36  
TEL 03-3823-6921  
<https://www.tobikan.jp>

## 【交通のご案内】

- JR上野駅「公園改札」より徒歩7分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅「7番出口」より徒歩10分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩10分

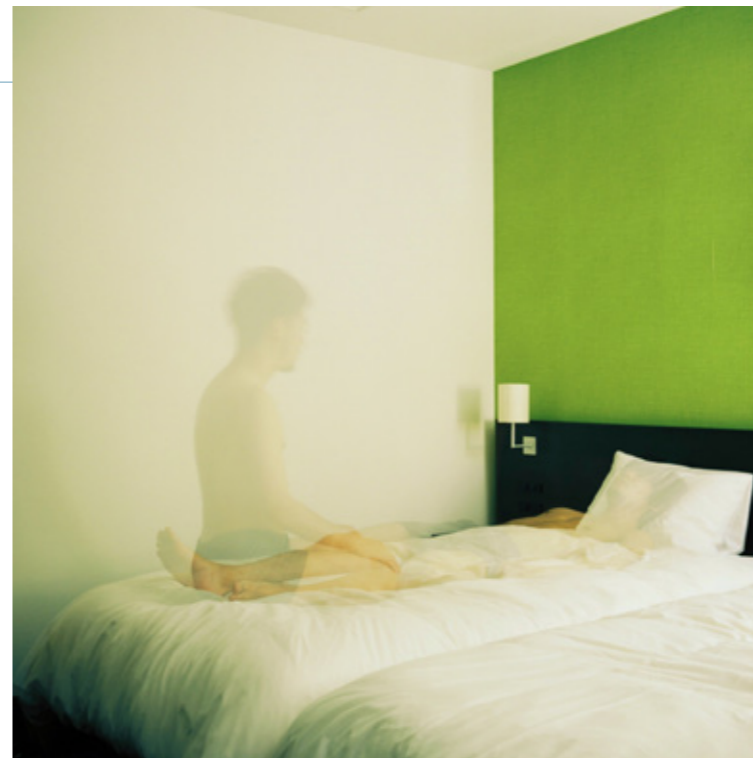
\*駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮ください



Gallery  
A

イメージの痕跡  
ー記憶とリアリティのあわい

森島巴美《The Bather》2021



Gallery  
B

海のない波

堀井ヒロツグ《Boundaries of our sex politics》2022



Gallery  
C

絵の辻

尾関謙《チューリップ 花瓶》2021

都美セレクション  
Group Show of Contemporary Artists  
グループ展  
6月10日[土]ー7月2日[日]

2023  
[観覧無料]



展覧会名

## イメージの痕跡

— 記憶とリアリティのあい

*Traces of Images: Between Memory and Reality*

本展の出品作家たちが生まれた1980年代初頭は、使い捨てカメラやファミコンが発売され、急速に普及した時期でもあります。何事も簡単に記録でき、伝達情報も簡略化され始めた時代に育った彼らの特徴とは一体何でしょうか？彼らの作品は身近なモチーフとしながらも、その背景には奥行きを感じるリアリティがあります。力が入っているのか、気が抜けているのか、或いはどちらでもないのか。白と黒に分かれる事ができない曖昧で居心地の良い作品をぜひ体験してください。

展覧会名

## 海のない波

*Waves Without the Ocean*

4名のアーティストによって制作される写真／映像作品を中心とした展覧会です。今回の展示は、わたしたちが過去に実施した展示のなかで注目した「境界線」というテーマから、コロナ禍以降、「距離」や「境界」という言葉が一つの自己正当化として使われるようになった状況を踏まえて、「海のない波」というタイトルのもとに、自己と他者の間のより細やかな揺らぎへの眼差しについて考えるものです。

展覧会名

## 絵の辻

*Intersection of Paintings*

絵画は今日まで様々な表現方法を獲得してきました。また同時に、歴史の時々においては、メッセージや前時代へのカウンターを主張する手段としても機能し、発展してきました。しかし本展の出品作家4名は、そのような「手段としての絵画」から距離をとり、色や筆さばきなどの絵画における根本的な要素に改めて関心を寄せています。何が描かれていても色と筆致だけで人の心を動かす力が絵画にはある、本展はその表明としての作品が交差する場です。

グループ名

## 浮遊する作家たち

「浮遊する作家たち」は、ドイツにて出会った作家3名と、彼らの作品に魅了された企画者である小林丈史が発起人となり、結成したアーティストグループです。各作家たちは西洋美術史の基礎を学び、独自の表現手法を用いて作品を制作し続けています。本展が国際的に活躍する作家たちの美術的思考の一端を紹介すると同時に、鑑賞者とともに新たな鑑賞体験を得る試みに挑戦する機会となれば幸いです。

—

<https://www.ttttable.co.jp/floating-artists>

出品作家

村上亘  
森島巴美  
鹿野震一郎

企画者

小林丈史\*  
朝山紗季  
(\*はグループの代表者)

協賛(順不同)

税理士法人  
ジャスティス会計事務所  
株式会社ノア  
株式会社藤原建築設計工務  
ポッポ商店  
株式会社小林工務店

関連イベント

### 浮遊する作家たち アーティスト・トーク

企画者による企画趣旨の説明と各出品作家による作品解説を行います。

日時:2023年6月11日[日] 14:00~15:30  
定員:50名  
会場:東京都美術館 スタジオ、ギャラリーA  
参加費:無料  
事前申込不要、当日先着受付順  
問合せ先:info@tttable.co.jp

イベントの内容は変更する場合がございます。  
詳細はグループのウェブサイトをご確認ください。



村上亘《Last Days in Karlsruhe》2016



鹿野震一郎《枝(赤、銀)》2016

グループ名

## 自己と他舎

「自己と他舎」は、メンバーの一人である片山達貴が企画し、2020年2月に京都市内のギャラリーVOU / 棒にて開催された展覧会「境界線を遡行する」の出品作家によって結成されたアーティスト・コレクティブです。それぞれの作家は、写真／映像の制作を通じた他者との関わりによって、そこにある意味や、その背後にある可能性など、自己と他者の間にある、目に見えない、緩やかなつながりを視覚化することを試んでいます。

—

[https://bio.site/selfandothers\\_collective](https://bio.site/selfandothers_collective)  
[https://www.instagram.com/selfandothers\\_collective/](https://www.instagram.com/selfandothers_collective/)

出品作家

片山達貴\*  
成田舞  
堀井ヒロツグ  
Yuju Chen

キュレーター

藤本流位  
(\*はグループの代表者)

助成

公益財団法人  
きょうと視覚文化振興財団

関連イベント

### 「海のない波」トークイベント

写真家・鷹野隆大氏をゲストに招き、今回の展示を紐解くトークイベント。

日時:2023年6月25日[日] 14:00~(予定)  
定員:50名  
会場:東京都美術館 スタジオ  
参加費:無料  
事前申込制。右記QRコードからお申込みください。  
問合せ先:self.and.others.collective@gmail.com



イベントの内容は変更する場合がございます。詳細はグループのウェブサイト・SNSをご確認ください。



Yuju Chen《軍歌と恋歌》2017



成田舞《skin separates secret》2020

グループ名

## 糸会

メンバーの4人は過去10年以上に渡り絵画について話し合い、互いの作品を鑑賞し、様々な展覧会を企画してきました。出品作家は本展のために集まったわけではなく、展覧会という一過性の枠組みを超え、絵画を求心力としてその繋がりを今日まで更新してきたメンバーであり、個々の制作においても有機的な関係を築いてきました。このような関係性を通して、いま改めて絵画の魅力を示唆できればと思います。

—

<https://xs460451.xsrv.jp/itokai>

出品作家

伊勢周平  
小左誠一郎  
尾関諒\*  
中嶋典宏  
(\*はグループの代表者)

助成

公益財団法人  
朝日新聞文化財団

協賛

ターナー色彩株式会社  
関東産業株式会社  
KANTO KOGYO Co., Ltd.

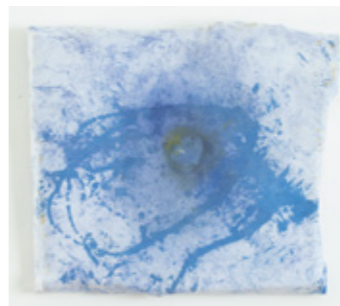
関連イベント

### 糸会の絵

出品作家とO JUN(画家)とのトーク。

日時:2023年6月17日[土] 14:00~16:00  
定員:50名  
会場:東京都美術館 スタジオ  
参加費:無料  
事前申込不要、当日先着受付順  
問合せ先:itokai.painting@gmail.com

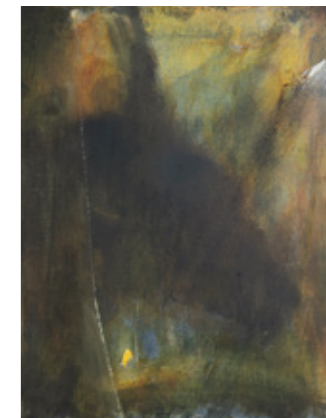
イベントの内容は変更する場合がございます。  
詳細はグループのウェブサイトをご確認ください。



中嶋典宏《象》2022



小左誠一郎《百合》2022



伊勢周平《影遊び》2019-2022